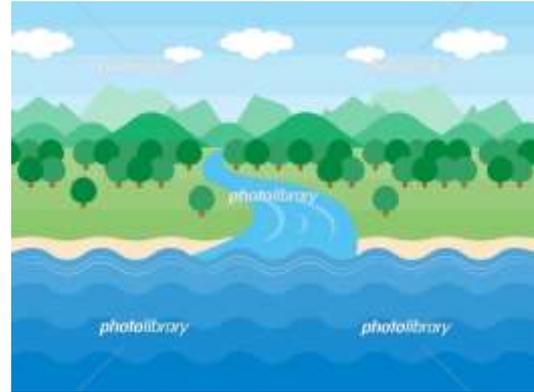


# 9日11日（水）海の水

なつやす おも で はな とき  
夏休みの思い出を話している時、ある  
こ  
子が「海の水はしょっぱかった」と  
い  
言っていました。ほんとう  
本当でしょうか。

うみ みず ほんとう  
海の水がしょっぱいのは、本当です。



うみ  
海はどうやってできたかを調べてみました。

おおむかし ちきゅう じめん まわ  
大昔、地球ができたころ、地面の周りをおおっていたガス  
が、あめ と こ  
が、雨に溶け込みました。その雨が、あめ かざん  
火山によってできた岩石  
のひょうめん なが  
の表面を流れながら削り、がんせき えんぶん と  
岩石の塩分を溶かしだし、いま  
よっぱい海を作りました。

うみ すいぶん じょうはつ ほんとう  
海から水分が蒸発して、雨になります。この時、海の中の  
えんぶん うみ のこ  
塩分は、海に残ったままで、しょっぱくない水だけが蒸発し  
ます。ふ あめ ゆき あつ  
降った雨や雪が集まって、かわ みず つく  
川の水を作ります。その水  
が、わたし の みず  
が、私たちの飲み水などになるのです。だから、かわ みず  
川の水は、  
しょっぱくないということです。

うみ みず の  
「海の水を飲んじゃだめ」と、こうちょうせんせい ちい ころ  
校長先生も小さい頃に  
い  
言われました。りゆう しょ  
理由は、塩がたくさん入っているからなんで  
すね。きれいなかわ みず の  
きれいな川の水を飲んだこともありますが、しょっぱ  
くなかったと覚えています。おぼ  
村越 新